

令和7年度 県教育委員会指定

「へき地・小規模校教育」研究協力校

瀬戸内町立油井小中学校

公開研究会の御案内

へき地・小規模だから
できる教育の発信



油井小中の魅力、
こんな活動を見られます

小規模×ICT オンライン学習

魅力の1

公開授業（5・6年）

「篠川小」「嘉鉄小」とオンラインで繋ぎ複式を解消して学習しています。単元で分担し、教師も単式で、教え合い、学び合い活動を行います。

地域素材×探究 ドラゴンフルーツ栽培

魅力の2

探究的な学び（総合）

児童生徒が自ら個別探究課題を設定し、一人一人が、ドラゴンフルーツ栽培を通して、探究して課題解決をしています。今年度の個人探究の研究発表を行います。

小学生×中学生 児童生徒会活動

魅力の3

日常の活動

小中学生合わせて9人だからこそ、小学1年生から委員会活動も生徒会活動も協力して行います。日頃行っている活動で感じている思いを子どもたちが発表します。

令和8年
(2026年)

2月3日

火

※ 当初の計画から
変更になりました。



複式学習が難しい・・・，探究的な学びを・・・
子どもの主体性を高めるには・・・。
何かヒントになればいいな。

鹿児島県内には多くの複式学級があります。少人数だからできない活動もありますが、「小規模校だから」が強みになる教育活動に意味付け・価値付けをしてみたいと考えました。一緒に「小規模校のよさは何か？」を再発見してみませんか。方法論や理論よりも、子どもたちの姿や成長した様子を感じられる公開を目指しています。

参観された先生方が、「小規模校だから」「少人数だから」をそれぞれの学校に持ち帰り、特色ある教育活動のヒントになれば幸いです。

瀬戸内町立油井小中学校



瀬戸内町立
油井小中学校



0997-72-0840

FAX

〒894-1745 大島郡瀬戸内町油井603-1



〈学校HP〉